

第 25 回 PERIO PBL カンファレンス

2017 年 1 月 25 日（水）17：30～18：30

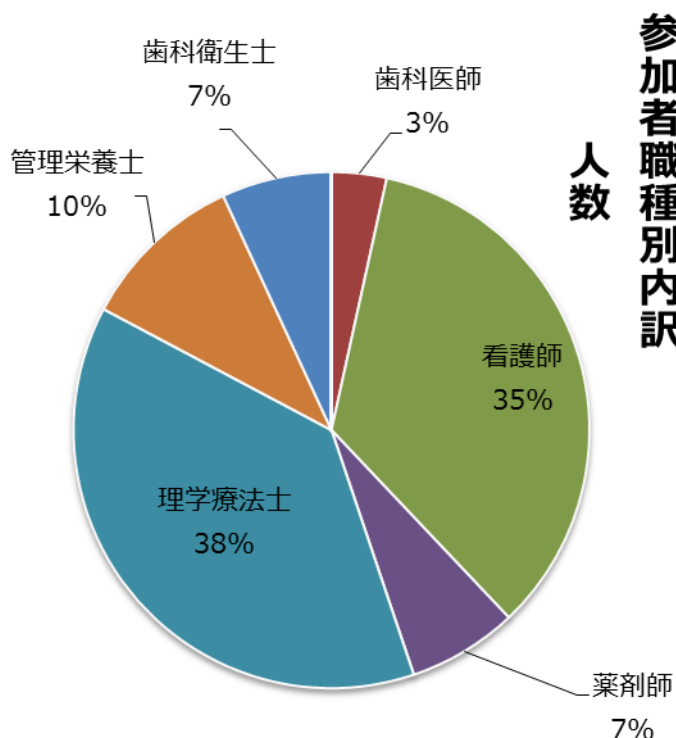
第 25 回 PERIO PBL カンファレンスが開催されました。

今回は麻酔科蘇生科より「アルコール多飲による低栄養と考えられた真菌感染症患者の術前管理」と題して、肺の真菌感染症で内科的治療での根治が難しく、外科的治療目的で呼吸器外科に紹介となった事例が紹介されました。アルコール多飲に加え、糖尿病および嚥下機能低下があり低栄養状態で、手術をしても感染巣のコントロールで、長期間の入院生活になる可能性がありました。そのため、この症例では、栄養状態の改善と手術をするタイミングが非常に難しい症例でした。



症例を通しての改善点や質問など意見交換を行いました。看護師より手術のタイミングについて本人が頑張っていた頃が手術をする状況を考えてベストだったのではとの葛藤があると述べられました。管理栄養士からは胃瘻について、最初の段階では不要だったがある程度のところまでしか食べられず状況が変化した時に胃瘻や静脈栄養を検討しても良かったのではと述べられました。

理学療法士からは体重は減っていたが、呼吸は少しずつ良くなっていたので手術が延期になったことは悪くはなかったのではと述べられました。また、運動の負荷を栄養面と照らし合わせ相談をして行えばよかったのではとの意見がありました。最後に糖尿病内科と事前の綿密な調整の必要性も述べられました。



参加者職種別内訳	
職種	人数
医師	0
歯科医師	1
看護師	10
薬剤師	2
理学療法士	11
管理栄養士	3
歯科衛生士	2
合計	29